

国道122号（館林バイパス）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

バイパス道路をつくります

地元の声

・朝夕を中心に交通渋滞が発生するため、地域間の移動時間を短縮してほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 館林市北成島町～苗木町
- 事業内容: バイパス整備 延長 3.2km 道路幅 24.5m
- 事業期間: 平成27年度～
- 現在の交通量 : 16,621台/日(現道 自動車) (R3年度) 43人/12時間(現道 歩行者) 246台/12時間(現道 自転車)
- 計画交通量 : 7,100台/日(現道 自動車) (R22年度) 13,300～23,700台/日(バイパス 自動車)

事業前

◆ 市街地部で慢性的な渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

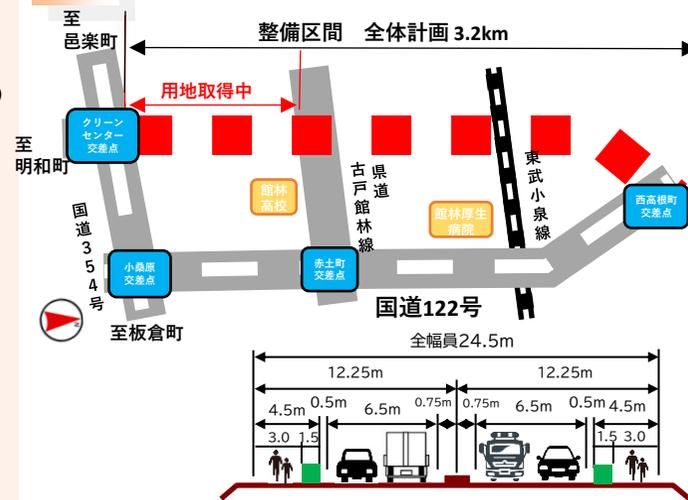
◆ 4車線のバイパスを整備することで市街地部の渋滞を緩和し、円滑な通行をできるようにします。



事業後のイメージ

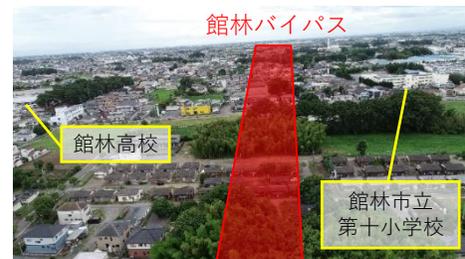


事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、用地取得を行います。



成果を示す項目	実施前
移動時間 (館林工業団地⇄太田桐生IC)	43分
平均旅行速度	21.5km/h



実施後(目標)
38分(5分減少)
40km/h

事業のすすみ具合

事業開始



事業完了